

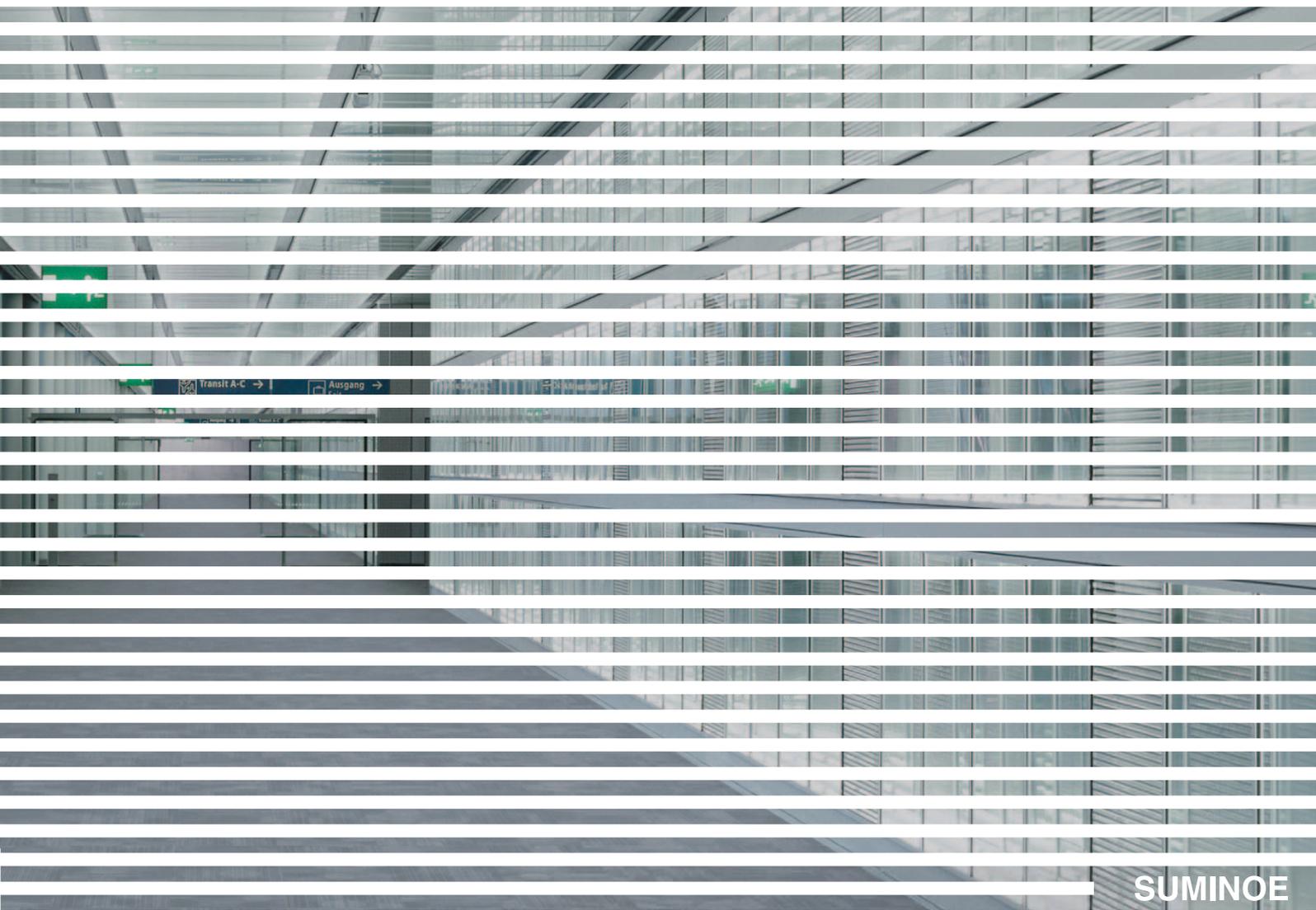
# SUMINOE CARPET

## 施工マニュアル

タイルカーペット、  
クッションタイルカーペット施工

ロールカーペット施工

SE ライト施工





# 標準施工法

- P.2 タイルカーペット、  
クッションタイルカーペットの施工
- P.8 ロールカーペット・フェルトグリッパー式の施工
- P.10 ロールカーペット・フェルトグリッパー式の階段施工
- P.11 カーペットのメンテナンスについて
- P.13 SE ライトの施工方法
- P.14 カーペットクリーニング工法

# タイルカーペット、 クッションタイルカーペットの施工

## ●下地の確認と点検●

1

スミノエタイルカーペットの敷込みは比較的簡単ですが、  
施工にあたって予め下地床材をチェックし、  
それが敷込みできる床材であるかどうかを判断します。

### ●敷込みできる下地床材

- ①コンクリートモルタル仕上げ
- ②ビニル床タイル・シート
- ③2重床(OAフロア)
- ④フローリングブロック
- ⑤木製床
- ⑥石材

### ●敷込みできない下地床材

- ①各種カーペット
- ②畳
- ③その他やわらかい床材

2

次に下地床材の点検をして床の表面を最も望ましい状態に補修します。

### ●下地床材の点検項目

- ①よく乾燥していますか。
- ②凸凹や段差がありませんか。
- ③釘の頭が出ていませんか。
- ④破損、浮き、はがれなどありませんか。(図①参照)

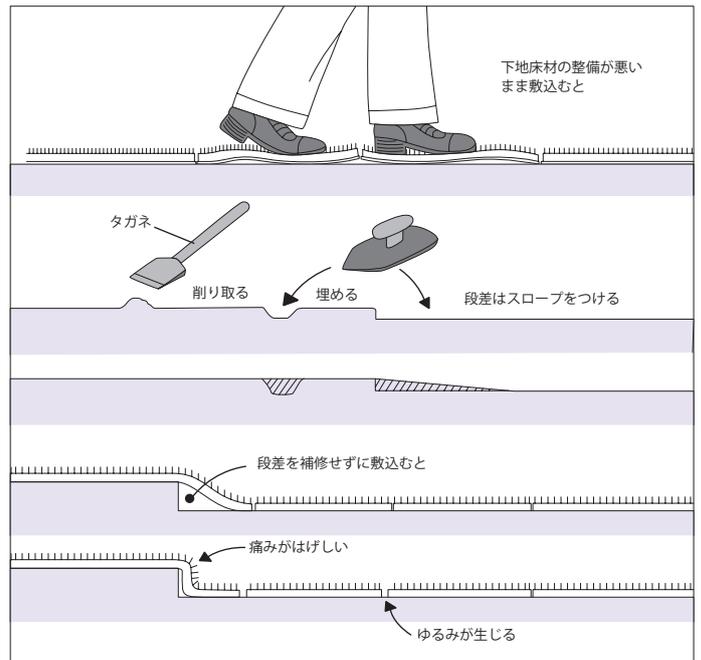
### (コンクリート・モルタル下地)

- ①凹の激しい床は下地補修材などで補修します。
- ②凸があればタガネで削り取ります。
- ③段差のある床はモルタル、木などの材料を用いて  
できるだけゆるいスロープをつけてください。
- ④下地床材をきれいに清掃してください。
- ⑤下地が充分乾燥していること  
(室温5℃以上・水分率8%以下が目安)を確認してください。

### 下地の水分率が8%を超えるとき

水分率が8%を超える下地に塩ビバックキングのタイルカーペットを直接施工しますと、半年から1年位で塩ビバックキングに配合されている可塑剤が下地のアルカリ水により加水分解され、2エチル1ヘキサノールが発生し臭気クレームとなる場合があります。特に、換気の少ない部屋(応接室、役員室、使用頻度の少ない会議室など)で臭気クレームになった事例があります。従って、下地水分率が8%を超える場合は、乾燥養生期間をしっかりとって施工してください。

図①



### (ビニル床タイル、シート下地)

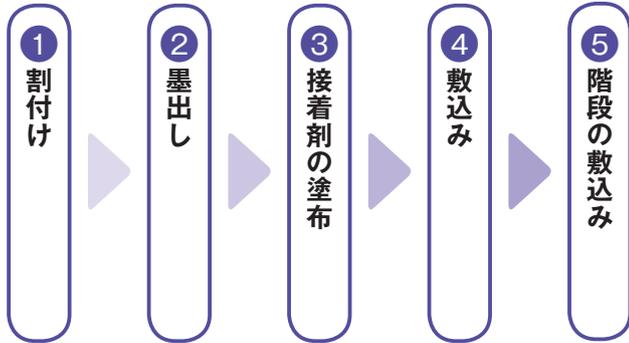
ビニル床タイル、シート自体の接着強度を確認してください。  
ビニル床タイル、シートの極端な目地隙きや部分破損は、補修してください。  
水性ワックスは、完全に剥離してください。  
(樹脂ワックスもタイルとの密着が悪い場合は、剥がしてください)  
タイルカーペット使用終了後にビニル床、シートタイルへの原状復帰はできません。

### (二重床(OAフロア)下地)

パネルとパネルの隙間は、2mm以下。パネルとパネルの段差は、1mm以下に調整してください。歩行量等によっては、上記範囲以下の隙間、段差でもバイルのヘタリ差により、下地の形状が浮き上がって見えることがあります。アジャスト機能の無いOAフロア、開口率の高いパネル、凹凸の激しいパネル、剛性の低いパネルに施工すると突き上げ、剥離、パネル段差等によるタイルカーペットの破損及びバイルのヘタリ差によるパネルの形状が浮き上がって見えるなどの不具合が発生することがあります。  
配線変え等によりタイルカーペットを剥がした場合、接着剤に十分な粘着性が残っていることを確認の上、タイルカーペットを再施工してください。埃等により、粘着性が弱くなっているときには、シーザーボンドを再塗布してください。

## ● 施工手順 ●

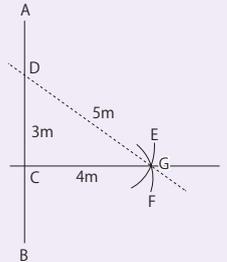
施工の基本的な流れ



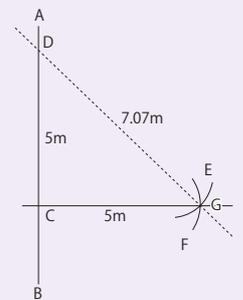
**注意** CAUTION

### 直角(90°)の出し方

①まず割付けを基準にA-Bの線を出しA-Bの線上に点Cを求める。次にCよりA-B線上に3mの点Dを求め、Dを中心として5mの円E線を描く。さらにCより4mの円F線を描いてE線とF線の接点Gを求めCとGを結ぶ線を出すと直角(90°)になります。



②割付けで定めている位置にA-Bの線を出し、①と同様に点Cを求める。次にCよりA-B上に一定の長さ(この場合は5m)Dを求め、Dを中心とした一定の長さ $\times\sqrt{2}$ (この場合は $5m \times 1.414 = 7.07m$ )の円E線を描く。続いてCより一定の長さ(この場合は5m)の円F線を描いてE線とF線の接点Gを求め、①と同じくCとGを結ぶ線が直角(90°)となります。



## 1 割付け

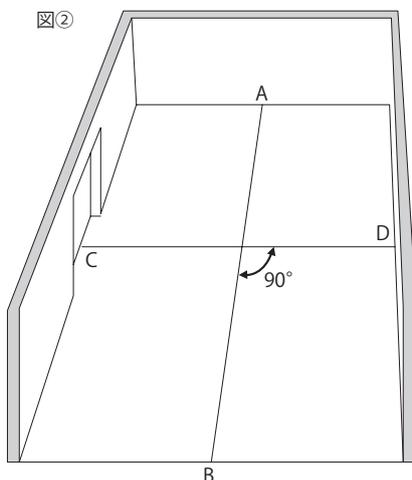
スミノエタイルカーペットのサイズは50cm 四方ですから、できるだけカットしないで、タイルカーペットの特長である互換性を十分生かした割付けをしてください。

### ■割付けのポイント

- ①歩行量の多い廊下や部屋の出入口などは特に交換しやすいように割付けしてください。
- ②壁面で極端に小さなカットが入らないようにしてください。  
どうしても小さいカットが出る場合は基本線をずらしてバランスを取ります。
- ③一般的にロス量は四角形の部屋で実測数量のおよそ3%、変形の部屋では5%以上見込む必要があります。

## 2 墨出し

割付けで定めた位置にA-Bの線を出しさらにA-Bに対して直角(90°)のC-D線を出して部屋を4区分します。  
墨出し線は直角(90°)を正確に出さないと目地が狂いますのでご注意ください。



### 3 接着剤の塗布

- ・接着剤はシーザーボンドを使用してください。
- ・基準線から施工面にローラーやくし目コテで均一に接着剤を塗布してください。
- ・フリーアクセスフロアの場合、目地部分や凹部分に接着剤が入らないように注意してください。
- ・接着剤の塗布量及び乾燥時間は下地の種類により若干異なりますが、次の数値を目安としてください。

吸水性下地	塗布量	100～150g/m <sup>2</sup>	乾燥	15分～20分
非吸水性下地	塗布量	80～120g/m <sup>2</sup>	乾燥	20分～25分

乾燥時間は下地、季節、空調等の条件でことなりますので一応の目安と考えてください。

接着剤は乾燥すると透明になりますので、目視で確認して下さい。

・接着剤が青白い状態でタイルカーペットを貼ると、ピールアップ性能が十分発揮されない場合がありますので、乾燥時間（オープンタイム）は十分とってください。シーザーボンドは、オープンタイムを長く取り過ぎてもピールアップ性能には支障がなく、タイミング遅れにはなりません。

・接着剤の臭いが気になる場合は、換気を行ってください。

### タイルカーペット敷込みに必要なツール

スミノエタイルカーペットの敷込みはコツをつかめば比較的簡単ですが、より確実な敷込みをするには必要なツールを取揃えておくことが大切な要素です。下記にツールの種類をご紹介しますので参考にしてください。

- |             |               |
|-------------|---------------|
| ■ 筆記用具      | ■ ドライバー       |
| ■ メジャー      | ■ 金ノコ         |
| ■ チョークリール   | ■ ヤスリ         |
| ■ 定規        | ■ バール         |
| ■ カッター      | ■ ノンスリップ      |
| ■ タガネ(ケレン棒) | ■ ピス          |
| ■ パーキリ      | ■ 接着剤 シーザーボンド |
| ■ ハンマー      | ■ ニーキッカー      |

### 4 敷込み

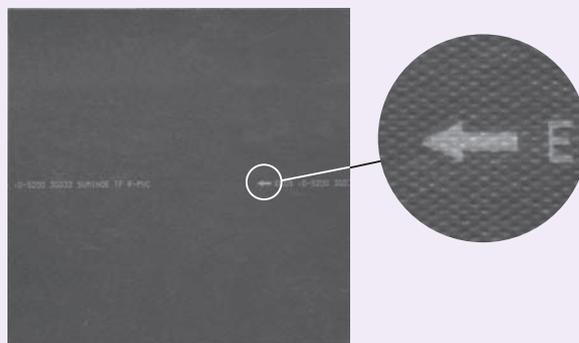
#### 4-1

墨出し線の交わる所よりそれぞれラインに沿ってタイルカーペットを一列敷込みます。10枚並べて5mで3～5mmになるよう施行します。(10枚で3～5m/m緩めに施行します)

#### 注意 CAUTION

#### パイルの方向と敷き方

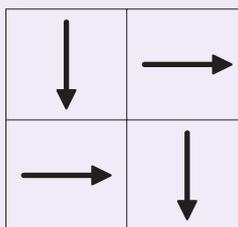
①タイルカーペットの裏面に矢印でパイルの方向を表示していますので確認してください。



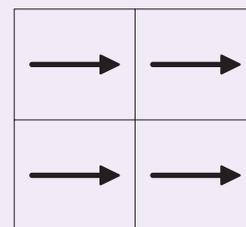
②タイルカーペットの敷き方には「市松敷き」と「順目敷き」がありますが、スミノエタイルカーペットの敷込みは「市松敷き」を標準とします。

③裏面に印刷されている矢印を確認して、方向性を間違えないように施工する必要があります。

更にタイルカーペットは、同方向の流れでも、順目逆目により色が異なって見える為、矢印の頭は必ず一定方向に向けることが大切です。



図④ 市松敷き



図⑤ 順目敷き

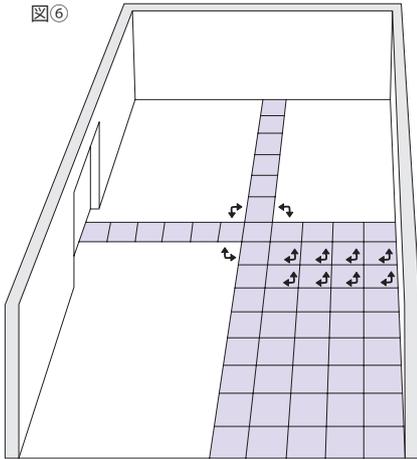
④OAフロアに施工する場合は、パネルの目地とタイルカーペットの目地が重ならないように施工します。(目安は、タイルカーペットの1/2～1/3程度ずらします。パネルの目地段差等の影響を受けてタイルカーペットに不具合が発生しないことを確認した上で施工してください)

⑤タイルカーペットは彩光の取りかたによって色や風合いが微妙に変化します。敷込む前に数枚のタイルカーペットを並べ、それぞれパイルの向きを替えながら置敷きして最も良い向きを定め設定してください。

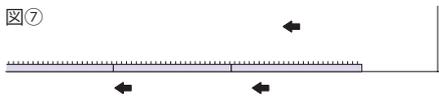
4-2

図⑥・図⑦のようにタイルカーペットを中央の基本線に向かって敷込み、最後に壁ぎわでカットしておさめます。

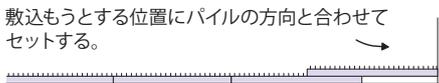
図⑥



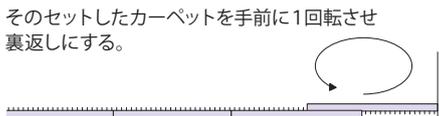
図⑦



カットしたタイルが入る。



敷込もうとする位置にパイルの方向と合わせてセットする。



そのセットしたカーペットを手前に1回転させ裏返しにする。

最終のカーペットの端の位置を切断しようとするカーペットの上にナイフで目印を入れる。



カットした面から壁側になるように施工する。

注意 CAUTION

接着剤 オープンタイム

接着剤が十分に乾燥してから貼り付けを開始します。

時間での判断は下地、環境季節、空調等の条件で異なるので一応の目安とお考え下さい。目視判断で、薄青色の接着剤が透明に変化した時点で貼り付けを開始します。早目に接着するとタイルカーペット裏面に接着剤が付着し、ピールアップ効果も落ちます。また、保管にも支障をきたします。この接着剤は、待ち時間を長く取り過ぎてもタイミング遅れにはなりません。

タイルカーペットの強接着

スロープ等でタイルカーペットのズレが想定される場合は、エポキシ樹脂系接着剤又はウレタン樹脂系接着剤で強接着します。強接着するとピールアップはできません。剥がす場合は、タイルカーペット及び下地の破壊を伴いますので、再使用はできません。

高目付カットタイルの注意点

高目付カットタイルの施工では、裁断面のカットパイルが横にひろがり、目地がずれる場合があります。この時は、ニーキッカーで適度に詰めながら、目地ずれを修正してください。又、目地にパイルを巻き込まないように注意してください。

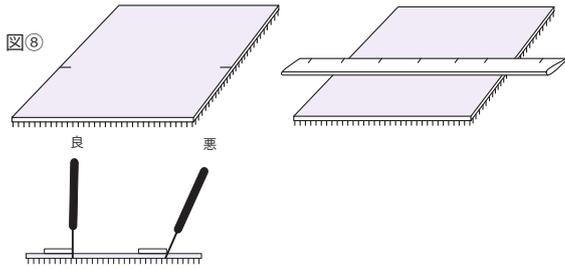
クッションバックタイルの注意点

- ・接着剤の塗布量は、非吸水性地下では100g/m<sup>2</sup>以上、吸水性地下では130g/m<sup>2</sup>以上を目安に、塩ビタイルカーペットに比べて多めに塗布して下さい。端部のカットした部分は塗布量が少なくならないように注意して下さい。その際オープンタイムは接着剤が透明になるまで十分に時間をとってください。
- ・保管時に材料のソリやゆがみがないか確認してください。ソリがある場合には手でソリを修正しながら貼付けてください。また、浮きなどがないように、ハンドローラーで目地部分を抑えてください。
- ・カットする場合は、表面からのカットを基本に、カット面が壁面に接するようにしてください。
- ・ドア下などの高さ合わせが必要な場合は段差調整板をご利用ください。
- ・配線工事等で、一旦はがし、再度施工する場合は、はがした時にソリやゆがみが生じる事がありますので、手でソリ等を修正してから、再度施工してください。

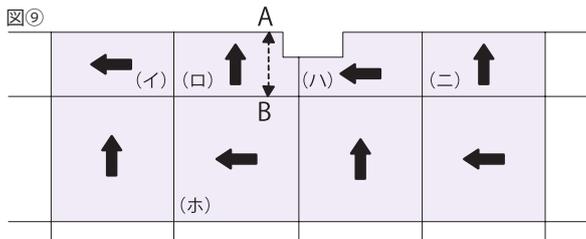
4-3

カットの要領

- ① 図⑧のようにカットの基本はタイルカーペットの裏面の両端に切筋を入れ、2ヶ所の切筋に直定規を当てて裏から切ります。  
カットの際カッターは、カーペットに対して正しい角度で使用してください。  
(刃は常に良く切れるものをご使用ください。)



- ② 図⑨のように壁ぎわに柱が出ている場合は次の3種類のカットを必要とします。



(イ)のカット

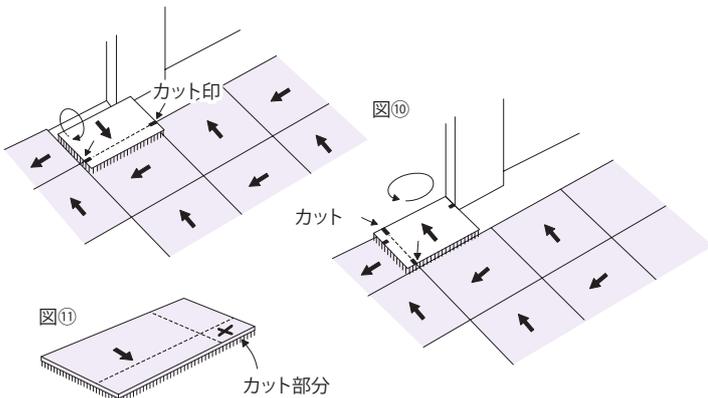
タイルカーペットを裏がえして壁に密着させて切筋を入れ、点線の部分に直定規を当ててカットします。

(ロ)のカット

(イ)をはめ込んだ後、(イ)と同じ要領で巾落しのカットをしてください。  
そして、図⑩の通り柱の側面にタイルカーペットを当てがい(ホ)との境目に印を入れます。次にタイルカーペットの方向を180度かえて柱の側面に密着させ(イ)との境目に印を入れれば図11のようにカットの部分が出てきます。

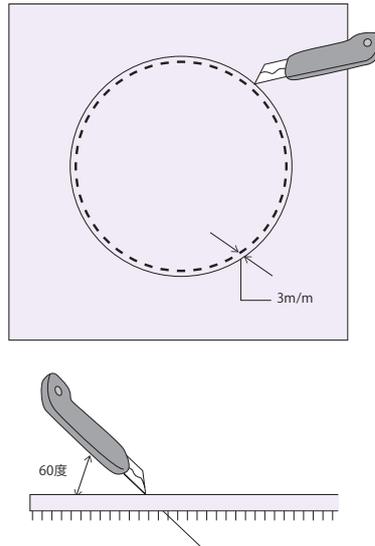
(ハ)のカット

(ロ) (二)のタイルカーペットをはめ込み、後は(ロ)のカットと同じ要領でカット部分を出し、印に沿ってカットします。



- ③ 丸い柱等のくりぬきは、タイルカーペットの裏側に実寸より3mm程度大きい円を描き、その線に沿ってカッターを外側に60°ねかせてカットしてください。(図⑫)

図⑫



※カット上のご注意

ループタイプはパイルの先端までカッターを通して切り込んでください。  
カットやタイプはバックキングの部分だけを切りこんでその後切りはなしてください。  
必要以上にパイルをバックキングと同時にカットすることはさけてください。  
特に“ループタイプ”はカッティングの際パイルが切れてバックキングの中に入りこむことがあります。  
このパイルは引っ張らないでハサミで同じ高さに切りそろえてください。

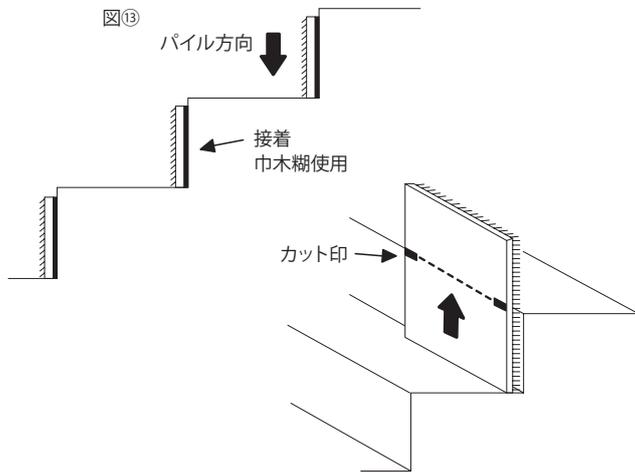


## 5 階段の敷込み

階段の施工方法にはノンスリップを使用する方法と巻込む方法がありますが、ノンスリップを使用して敷込む方法をおすすめします。

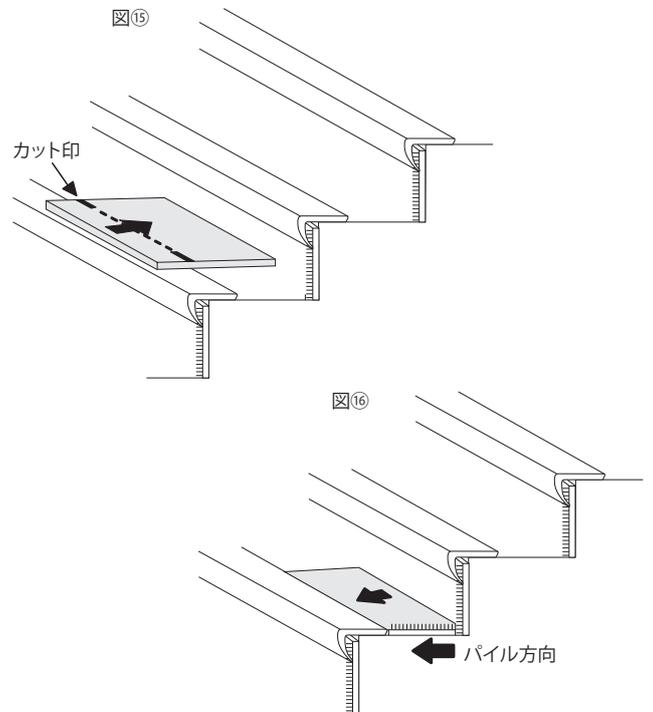
### 5-1 立上り面の敷込み

まず、順目貼りを基本としタイルカーペットのパイル方向を上向きにして立上り面に沿って当てがい、踏み面より2mm～3mm短かくカットします。  
剥離の必要のない立上り面は巾木糊を使用しパイル方向を下向きに接着してください。



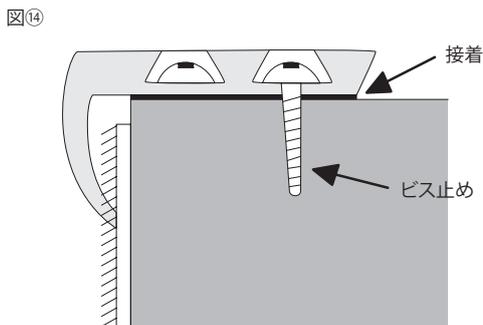
### 5-3 踏み面の敷込み

踏み面ではタイルカーペットのパイルの方向を奥の方から手前に流して施工します。タイルカーペットを立上り面に当てて図15図16のように切筋を入れてカットし、パイルの方向を手前に向けて敷込みますが、この場合に機械で切断した部分が必ずノンスリップに当たるようにしなければきれいに仕上がらないのでご注意ください。



### 5-2 ノンスリップの取付け

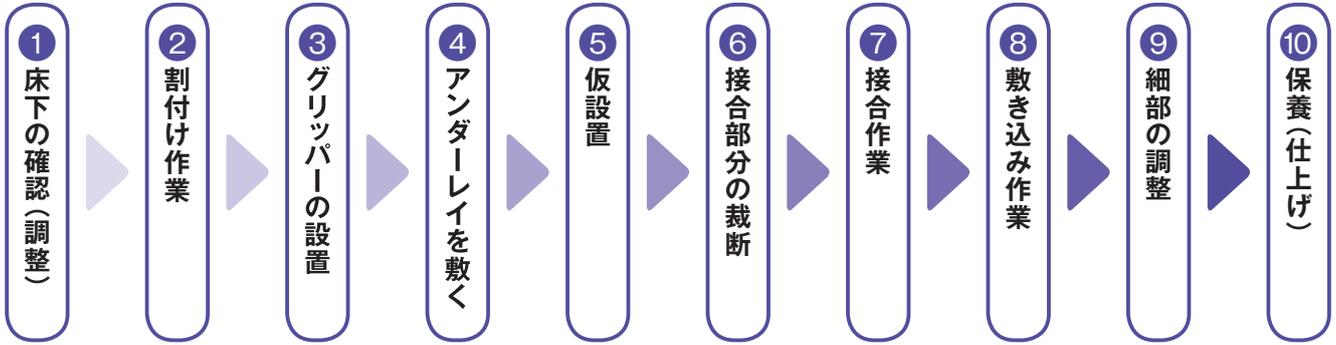
立上り面の敷込み完了の後ノンスリップを固定しなければなりません、ノンスリップの取付けは必ず接着剤とビスを併用してください。



# ロールカーペット・フェルトグリッパー式の施工

## ●施工手順●

施工の基本的な流れ



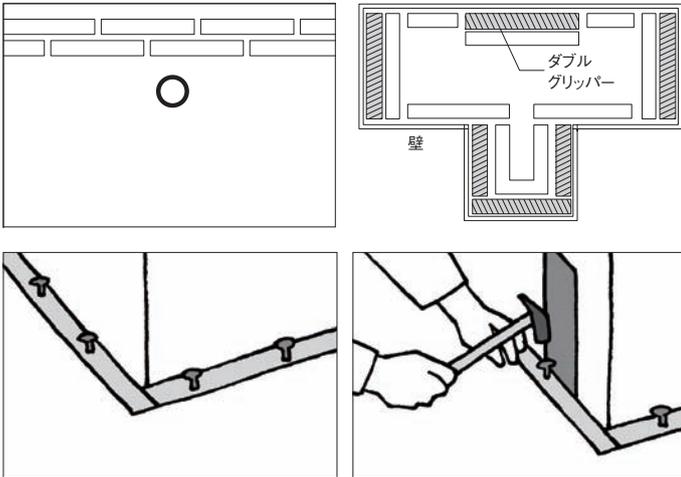
### ① ②

#### 床下の確認・調整と割付け作業について。

作業の前段階として設置の方向や張り合わせ後のイメージを確認しておきましょう。

### ③ グリッパーの設置作業について。

補強のため特に弛みの発生しやすい部分に関しては、2本のグリッパーを用いて対応しましょう。



### ④ アンダーレイを敷く作業について。

フェルトの部分は切断せずに、施工道具でいねいにつぎましょう。カーペットとアンダーレイの接合部分が重ならないように注意しましょう。



### ⑤ しわが取れるように仮敷きを行ってください。

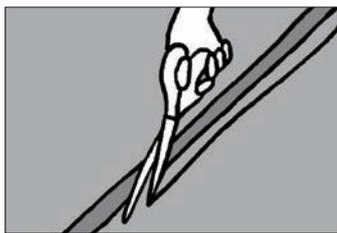


毛の方向を確認して、流方向を合わせる。

柄のあるカーペットはリピートを確認し、もし柄の誤差が生じていた時は、柄合わせをしやすいように並び替えてください。

6以降は次ページへ

## ⑥ 裁断。



はさみ等を使って裁断します。

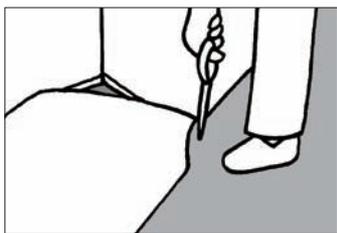


上の刃を上げないで、下の刃を使ってカットする。脱線に注意して切る。

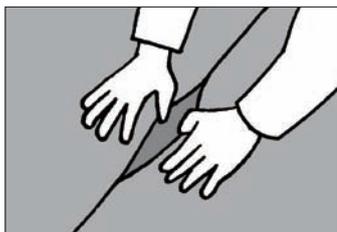
### 注意 CAUTION

※ウイルトン、アキスミンスターは、裁断面からほつれやすいので裁断の後にほつれ止め(目止め)、として接着剤(ラテックス)を裁断面の地組織に塗布する。

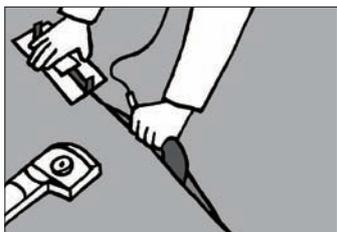
## ⑥ 壁付近の余剰分はカットする。



## ⑦ ジョイントを接合。



カーペットの引き伸ばし作業後ジョイントする箇所の真下にテープの真中がくるようにシーミングテープを入れていく。

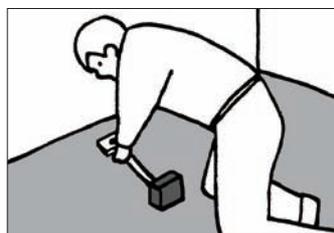


表面が均一になるようにハンマーの柄等でならしながらシームする。アイロンがけは1m / 分程度のスピードで行う。カーペットのジョイントに乗らないように注意してください。

### 注意 CAUTION

- ※幅継の際は、前もってピンをジョイントの両端にきつめに引っ張った後、壁際のグリッパーに引っかけます。ニーキッカーを使って丈方向に軽く引っ張ってグリッパーにかけてから接合作業をしてください。
- ※合織二次基布とジュートバックは耐熱温度が異なるのでご注意ください。合織二次基布の方が熱に弱い。
- ※裏巻きされたカーペットは広げた際に耳(端)部分が跳ね上がっています。反り癖のある部分は前もって平滑になるように手で曲げておいてください。特に、冬の時期は曲げくせが強いので注意してください。

## ⑧ ストレッチャーやニーキッカーを使ってカーペットを伸ばしながら敷き込んでください。

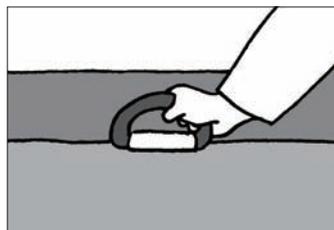


ロールカーペットはコシがなく伸びやすい性質なので、長さ方向、幅方向ともに十分に伸ばしてください。特に人の歩行が多い空間では十分注意してください。

アキスミンスター、タフテッドカーペット等のニードルシフト製法商品は伸びやすいので、小さい空間の場合でも十分に伸ばしてください。

膨れが発生しやすいと思われる台車の導線はパワーストレッチャー・ハンドストレッチャー等で十分に引っ張るようにして下さい。

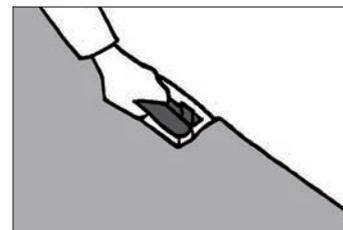
## ⑨ ⑩ 四隅、壁際の余剰分をカットしてトリミング仕上げをする。



壁際の場合カーペットトリマーで裁断。四隅はトリマーが使えないのでカッターで裁断します。



壁際とグリッパーの隙間がほとんどない場合はステアーツールを使用して打ちこんで仕上げる。



カーペットの端部分はトリマーの爪ガイドを使って仕上げる。

### 注意 CAUTION

- ※出入り口、掃出し窓等、人が出入りする場所はカーペットを仕上げた後、グリッパーの先をつぶしておいてください。
- ※カーペットをグリッパーから外す場合は、パイルが抜ける場合があるのでニーキッカーでゆるめてから外してください。
- ※シーム作業は完全に熱が冷めてから次の箇所に移ってください。熱が冷めきっていない場合はシームが外れる場合があります。
- ※コンクリート下地の場合は加減せずにステアーツールで打ち込むとグリッパーがゆるむことがあるのでご注意ください。

# ロールカーペット・フェルトグリッパー式の階段施工

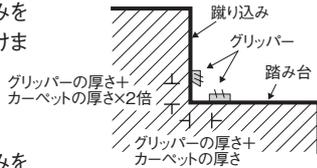
## ●施工手順●

1

**蹴り込み部分及び踏み面のグリッパー取り付け。**  
要尺の見積もりは上段から一段下りた部分から。

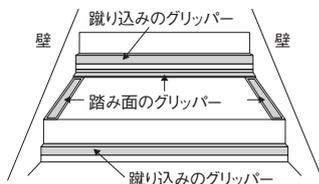
### 蹴り込み

カーペットの厚みとグリッパーの厚みを  
足して2倍程度上がった部分につけま  
しょう。

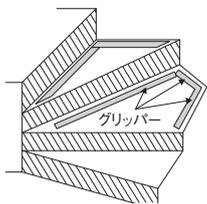


### 踏み面

カーペットの厚みとグリッパーの厚みを  
足した分ほど離れた位置に取り付けま  
しょう。



蹴り込みと踏み面との角に向き合っている状態に、ピンは保ちましょう。  
使用頻度の高い階段、幅が1メートル以上の階段には、踏み面の左右にも補強の為に、  
グリッパーを取り付けましょう。その際のグリッパーの長さは、踏み面の角より2センチほど短くします。  
この場合の蹴り込み左右の立ち上がりは必要ありません。



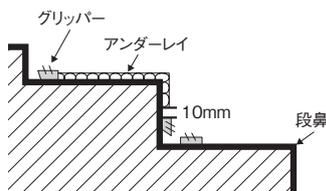
住居用の直進階段設置の際は、  
階段の幅が狭いので、踏み面左右の取り付けは不要です。  
織物のカーペットの場合は両端にほつれ止めをしましょう。  
折れ階段の踏み面にグリッパーを取り付ける方法は、  
左図を参照。

2

**貼り込み順は上段から下段へ。**  
**蹴り込み部分のアンダーレイは、**  
**グリッパーより1センチ程短く。**

**グリッパーを切断した際に出るゴミは除去しましょう。**

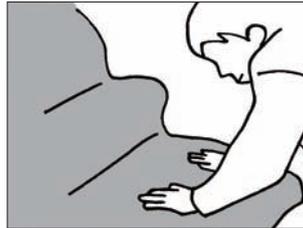
一般的な階段は、踏み面奥に設  
置したグリッパーから下方向に、  
下段の蹴り込み部分から立ち上  
がり部分までのグリッパー上部ま  
で敷き込みます。



※踏み込み面に  
接着剤や釘による固定を施すことにより、  
アンダーレイが動かないようにします。  
変形の階段等に有効な手段として、  
立ち上がり部分にも接着剤や釘等を用いて  
仮止めしましょう。

3

**カーペットの敷き込みは、**  
**パイルの方向が階段の幅に対して**  
**平行になるようにしましょう。**



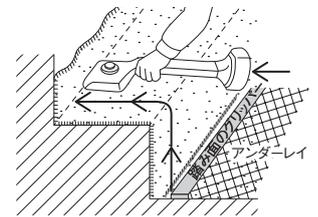
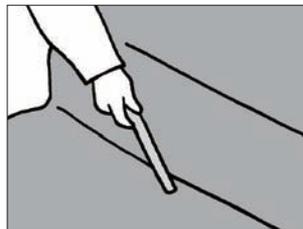
※一つの階段の敷き込みの場合、  
パイルの方向を統一するようにしましょう。

4

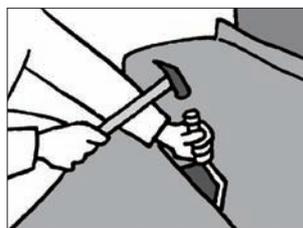
### 直進階段施工のポイント

**階段の長さ、幅に合わせてカーペットがゆがまないように**  
**裁断しましょう。**

**階段上部の踏み面の奥と蹴り込み部分に取り付けた**  
**グリッパーのピンにカーペットを引っ掛けましょう。**



カーペットがゆがまないように伸ばしながら、  
踏み面の奥と次の蹴り込みをハンマーの柄の部分や、  
ステアツールを使って中心部から左右に少しずつ階段になじませましょう。  
シワを作らないよう注意しながらグリッパーのピンに引っ掛ける作業をくり返します。



蹴り込みと踏み面入隅部の  
グリッパーの溝に、  
ステアツールを使って  
カーペットをしっかり入れ込みましょう。  
その際には、蹴り込みと踏み面の  
中間の角度で押し込みましょう。



左右にグリッパーがある場合、  
ニーキッカーを用いて  
幅の方向に引き伸して納めましょう。

※上記の行程を、カーペットを引き伸しながら作業をくり返しましょう。  
また、グリッパーのピンはカーペットに充分突き刺し、溝幅は正確にとるよう心がけましょう。

# カーペットのメンテナンスについて

カーペットは、正しいメンテナンスを行えば、その快適性を長く保つことができるすぐれた床材です。メンテナンス方法を知るとは、カーペットの寿命を延ばすことにつながります。

## メンテナンス効率が高く、トータルコストが経済的。

メンテナンスは、カーペットのライフサイクルコスト（商品の耐用寿命が尽きるまでに要する総費用）の中で最も大きな比重を占めます。カーペットは他の床材に比べてメンテナンス費用が安くつくので経済的です。特に防汚性に優れたウールは、優れたクリーニング効果と洗浄効果を備えています。欧米の調査では、どの市場でもクリーニング回数が最も少なくすむと報告されており、その費用は硬質床材の約60%ですみます。

## メンテナンスプログラム

シミやパイル糸の破損、ヘタリ、色落ち、汚れ、たばこの焦げ跡など美観度を損なう原因はたくさんあります。少しでも長く美しく使用するためには日常の手入れと、使用条件に応じた定期クリーニングが必要です。クリーニングの頻度は、カーペットの汚れに比例します。そのため、カーペットに蓄積されるゴミの量の増加にともなった、より強力なメンテナンス・プログラムを実行しなければなりません。プロのクリーナーと契約を結んでいる場合や、自社でメンテナンス・スタッフを抱えている場合がありますが、いずれにしても正しい定期的なメンテナンスがカーペットの寿命を延ばし、全体の美観を保つのです。

日常メンテナンスにおいては、土・砂・埃は乾いた状態で取り除く事が大事なため、ブラシ付きのアップライト型掃除機を使用して入念に取り除いて下さい。定期メンテナンスではあまり水を使わずに出来るボンネット式クリーニングがお勧めです。

実際のメンテナンスについては、専門業者にお問い合わせ頂き、メンテナンスプログラムを策定下さい。

## カーペットの美観を維持するために。

- ①美観を維持するため、電気掃除機による日常メンテナンスを行ってください。
- ②業務用スペースでは、日常メンテナンスと併せて定期メンテナンスをお勧めします。土砂の持ち込みなどが予想される場所では、泥よけマットなどを出入口に設置し、出来るだけ室内に土砂が持ち込まれないようご注意ください。
- ③汚れが付着した時は、汚れが広がらないよう注意しながら、すぐに拭きとってください。時間が経過すると除去しにくくなります。なお、汚染物質によっては除去不可能なものもあります。
- ④パイルがほつれた時は、伝染を防ぐため、ただちにハサミでカットしてください。
- ⑤コンクリート壁面を流れ落ちる結露は、パイルを変色させたり、カビを発生させる原因となります。こまめに換気するなど、結露を防ぐ工夫をしてください。
- ⑥長時間直射日光が当たる場所では、パイルが変退色する可能性があります。カーテン、ブラインドなどで日よけをしてください。
- ⑦メンテナンスには、必ずカーペット用の中性洗剤を使用してください。塩素系の洗剤を使用すると、パイルが変退色することがあります。
- ⑧防虫剤・殺虫剤・消毒剤を直接カーペットに散布すると、パイルが変退色することがあります。

## 部分汚れ・シミの取り方

	汚れの種類	シミ・汚れの取り方
食品	紅茶・コーヒー類	水で固く絞ったタオルで拭く。生クリームやミルク入りのときは、薄い洗剤液で拭く。古いシミは、レモン片が酢で拭くと効果的。
	コーラ(サイダー類)	オキシドールで拭くか、洗剤を入れたぬるま湯で拭く。
	ビール・洋酒・日本酒	水またはぬるま湯を、布か綿棒に含ませて、シミを吸い取らせるような感じでたたく。ぬるま湯でも落ちないときは、アンモニアか中性洗剤で。
	ジュース(果実汁)	汚れてすぐのとき、水またはぬるま湯を含ませた布で拭く。シミが残るときはアンモニアか中性洗剤液でおとす。
	スープ	洗剤をつけて絞ったタオルで拭く。
	茶	「紅茶」と同じだが、古くなった茶渋は酢をつけ、オキシドールで拭く。
	あめ(キャンディー類)	お湯に洗剤を溶かし、それで絞ったタオルで拭きとる。もし、跡が残っていたら、アルコールで軽く拭く。
	卵	白身は洗剤溶液でたたき出す。黄身はベンジンなどで脂肪分を取り、白身と同様にたたき出す。熱湯はタンパク質を取れにくくするので要注意。
	チューインガム	氷片でかためて取り、残ったものはベンジンでたたき出す。
	チョコレート	ティッシュなどで拭いてから、先にベンジンでたたいて脂肪分を取る。後、洗剤溶液でたたき出す。
	アイスクリーム・ジャム	粉末洗剤を山のように盛りあげ、ベトベトしたものを吸い取らせる。乾いてからブラシではねのけるか、掃除機の隙間ノズルで吸引。
	カレー	水か湯で絞った布または綿棒でたたき出す。落ちなければ洗剤溶液(毛糸洗い用)で同様にたたき出す。
	ケチャップ	紙で拭き、酢で拭く。色が残ったらオキシドールで拭く。
	しょう油・ソース	ティッシュペーパーなどでできるだけ吸い取り、洗剤を入れたぬるま湯で拭く。古いシミはオキシドールで漂白。
	酢・歯みがき粉・みそ汁	「カレー」と同じ。
	生クリーム・バター・マヨネーズ	お湯を含ませた布で拭く。後、洗剤液で拭く。まだ残るようならアルコールで、まだダメならドライクリーニング。
科学製品(化粧品)	口紅	アルコールでこすり取り、洗剤を入れたぬるま湯で拭く。
	クリーム(化粧用)	紙で拭いてからアルコールで拭き、洗剤を入れたぬるま湯で拭く。
	香水・化粧水	石鹸水で拭く。
	マニキュア	マニキュアの除光液で注意深く取る。
	ファンデーション(お白粉を含む)	ティッシュペーパーで拭き、洗剤液で拭く。残る時は、アルコールで拭く。
化学製品(インク・塗料その他)	インク(青・黒)	黒インクは洗剤で洗う。青インクはハイドロサルファイトの1%溶液を50~80℃にあたためたものに布か綿棒を浸し、たたき出す。
	インク(赤)	吸収紙で吸い取り、洗剤を溶かしたぬるま湯で拭く。または10%のアルコールかオキシドールで拭く。
	印肉(朱肉)	食用油をつけて拭き、洗剤で油を拭き取る。拭き広げないように注意すること。
	クレヨン・靴墨	ひどい汚れはアルコールを歯ブラシにつけて、たたき出すようにして取る。後、ぬるま湯で拭く。
	ラッカー(塗料)	マニキュアの除光液かシンナーで拭く。
	墨	ごはん粒を練って糊状にし、シミの上のせて汚れを移し取るようにしてつまみ洗いを。毛羽立ちやすい繊維は板の上のせてヘラでしごく。墨は拡散しやすいので要注意。
	ペンキ	油性のペンキはなるべく早くベンジンでたたき出す。完全に落とすのは難しい。カーペットなどの汚れはテレピン油か市販のクリーナーで拭く。
	灯油	粉末洗剤をかけて、吸収させる。ブラシではらい、自然に蒸発させて乾かす。窓をあけると乾きやすく臭いもとぶ。
	乾電池から出た汚れ	汚れたらすぐに酢で拭く。
	ふん(犬、猫)・赤ちゃんのそそ	漂白剤入りのクレンザーを盛り上げ、ベトベトしたものを吸い取らせる。乾いてから掃除機の隙間ノズルで吸引。漂白剤は殺菌作用があり臭気も消える。
その他	血液	オキシドールで拭くと簡単。または、水洗いしてから石鹸かアルコールで洗い、アンモニア液に浸す。古いシミもオキシドールで漂白。
	尿	お湯をかけながらタオルで何回か拭く。後、酢で拭く。カーペットなどのとき、それを少し浮かして、しばらく風通しをよくしておく。
	かび	ブラシではらう。ひどいときは掃除機の隙間用ノズルで取り去る。洗剤液で拭くか、アルコールで拭く。
	泥	よく乾かして指先で落としてからブラッシング。後、洗剤を入れたぬるま湯を含ませた布でたたき落としてから水で拭く。
	ロウソク	ティッシュペーパーをあてて、上からアイロンをかける。
	こげあと	スチールウールで表面を軽くこする。後、オキシドールを含ませたガーゼの上からアイロンをかけ漂白。
	サビ(鉄)	3%しゅう酸溶液またはハイドロサルファイトの温液を布に含ませ下に敷いた布にたたき出す。取れるまで繰り返す。

\*ウール製品には塩素系漂白剤、酸素系漂白剤を使わないこと \*ここでいうアルコールは、市販の消毒用アルコール(エタノール)のこと

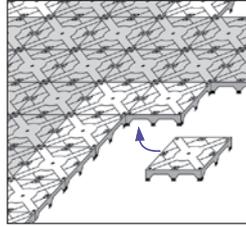
# SE ライトの施工

ユニット構造だから、簡単にスピーディーに施工完了。



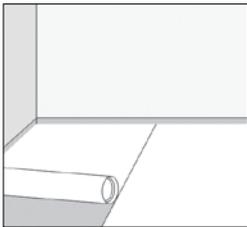
## ① 下地の処理および清掃

モルタル屑など突起物を取り除き、掃除機で砂やホコリも取り除きます。



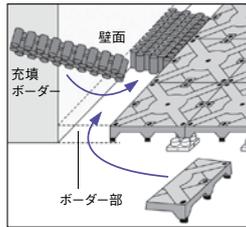
## ⑦ SE ライトの敷設

ジョイントブロックでの連結部以外は、そのままSEライトだけを置き敷きにて敷設します。詰めすぎると温度の変化によって寸法変化し、パネルの突き上げが発生する可能性があります。詳細は下記の「取り扱い上の注意事項」欄の記載内容をご覧ください。



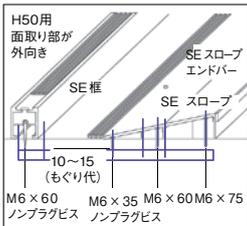
## ② SE シートの敷込み

Sタイプは標準仕様となります。Nタイプはオプション仕様です。



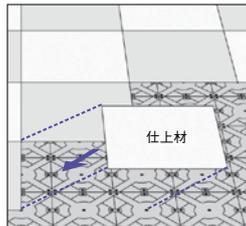
## ⑧ ボーダー部の加工、敷設

壁際や柱まわり、スロープとのスキ間等は、寸法に合わせてSEライトを丸ノコ等でカットするか、充填ボーダー等を用いてボーダー部を埋めて調整します。SEライトをカットしたものは、必要に応じて補助脚を使用してください。



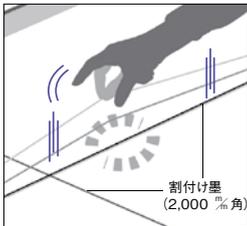
## ③ 枠・スロープの取り付け

打合せ図面にもとづき、枠やスロープを取り付けます。  
※きりは、5.3を使用してください。  
※土間下の配管等に注意してください。



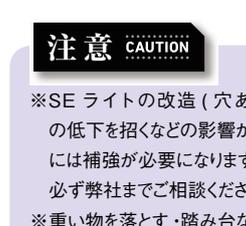
## ⑨ 仕上材の敷込み

ピールアップボンドを塗布した後、SEライトのジョイントをまたぐようにタイルカーペットを割付けに従って敷込んでゆき、完成させます。



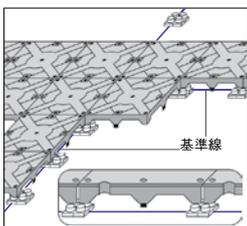
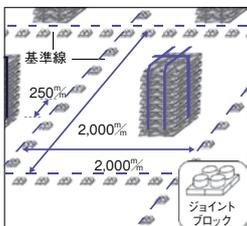
## ④ 割付け墨出し

建築基準墨および施工図にもとづいて、床面に2,000mmピッチで割付け墨を打ちます。



## ⑤ 材料搬入・仮置き

規格・数量・品質(外観)確認後、施工面積に応じてSEライト及び副資材を分散して仮置きし、基準線にジョイントブロックを250mm間隔に仮置きします。



## ⑥ SE ライトの連結

基準線に沿ってジョイントブロックを設置し、必ず2mピッチでSEライトの脚部を連結して行きます。

## 注意 CAUTION

※SEライトの改造(穴あけ、切断)は、強度の低下を招くなどの影響がありますので改造部分には補強が必要になります。(改造をされる際には必ず弊社までご相談ください。)

※重い物を落とす・踏み台などから飛び降りる・ピンヒールの様な先端の極端に細い物により過度の荷重がかかる等の場合、SEライトに変形や破損が発生することがありますのでご注意ください。

※重量物の移動や台車での移動は、SEライトを痛めたり仕上げのカーペットがずれる場合がありますのでご注意ください。(移動には、9mm厚以上のベニヤ板などを敷いてください。)

※重量物を設置するときは、キャスターなど接地面積が小さいとSEライトに偏った荷重がかかり変形や破損が発生することがありますので、接地面には別売りのポイントマットを使用してください。

※SEライトは必要なき以外は取り外さないでください。やむを得ず取り外す場合はつまづきや落下事故などに注意してください。

※湿度の高い部屋や長時間使用されない部屋は、清掃を定期的に行い、室内の換気に充分ご注意ください。換気のない場合はフィルター現象を起こし、タイルカーペットの目地が黒ずみ汚れる恐れがあります。

(SEライトが結露し漏電等の原因になります。)

※清掃時には、配線機器等に水が掛からないようにしてください。

※SEライト、SEライトを取り付けた際には段差に足をひっかけたりして、けがをすることがありますのでご注意ください。

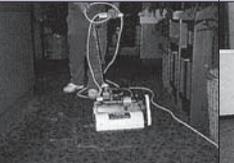
※SEライトのグレーチングを取り付けた際は絶対に上に乗らないでください。破損等により、けがをすることがありますのでご注意ください。

※配線取出口は、配線取出口どうしを向かい合わせて使用します。使用されない場合は、ヒールのかかとや傘の先等がはまる恐れがありますので、配線取出口どうしを合わせないでください。

※SEライトのようなプラスチック系床材は一般的に温度の変化によって寸法が変化する可能性があります。(低温⇒高温で膨張、高温⇒低温で収縮)その為、冬場の施工でパネル同士をきつく詰め過ぎると夏場になって膨張して突き上げが発生し、逆に夏場に隙間を大きく取り過ぎると冬場になると収縮し、目地隙が発生したり致します。

よって、脚部を連結するジョイントブロックは必ず2,000mmピッチで設置し、パネルを敷設する際には極端に詰め過ぎないようにお願いします。

# カーペットクリーニング工法

	スチーム工法	ロータリーシャンプー法	エクストラクション法	ドライフォームシャンプー法	パウダー法	ヤーンパッド法
概要	 <p>高温圧スチームと強力バキュームを特徴とし、スチームによりパイルに付着している汚れを分解させ、同時に汚れをバキュームします。高温による洗浄効果は想像以上に大きく、ロータリーシャンプー法と同等です。洗浄機を往復させるだけの単純作業で部屋の角や机の下などもぎめ細かい洗浄ができます。機械は連続自動給排水方式です。</p>	 <p>ポリッシャーの物理的な力と洗剤の作用によって汚れをパイルから遊離させるウェットタイプの方法です。現在最も多く利用されている技法です。通常のシャンプーの後、リンサーでエクストラクション作業を行います。</p>	 <p>専用の機械を使って水や洗剤をポンプ圧力でジェットスプレーし、カーペットの汚れをブラシでこすりながら、同時に汚れを回収する方法です。</p>	 <p>機械の中で発泡させた洗剤をカーペット表面に送り出し、強力なパイルブラシでカーペットの汚れを包み込みながら除去する方法です。別名「ローラーブラシ法」とも呼ばれ、クリーニング後は粉末となった洗剤と汚れをバキュームするだけでOKです。</p>	 <p>木粉や合成樹脂粉に洗剤をしみ込ませたパウダークリーナーをカーペットに散布し、専用の機械でブラッシングして、汚れをパウダーに吸着させる方法です。ブラッシング後はカーペット上に残ったパウダーをバキュームするだけでOKです。</p>	 <p>カーペットの汚れを綿や合成樹脂のパッドに吸着させる方法です。あらかじめ洗剤をカーペットに散布してクリーニングする場合と、洗剤を直接パッドに湿らせてクリーニングする場合があります。</p>
作業工程	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.バキューム作業。</li> <li>2.前処理剤の散布。</li> <li>3.ウオンドによる高温高圧スチーム噴射、即時バキューム同時作業。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.バキューム作業。</li> <li>2.前処理剤の散布。</li> <li>3.ポリッシャーによるシャンプー。</li> <li>4.すすぎ洗い。</li> <li>5.乾燥。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.バキューム作業。</li> <li>2.前処理剤の散布。</li> <li>3.エクストラクション。</li> <li>4.乾燥。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.バキューム作業。</li> <li>2.前処理剤の散布。</li> <li>3.ドライフォーム。</li> <li>4.乾燥。</li> <li>5.バキューム作業。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.バキューム作業。</li> <li>2.前処理剤の散布。</li> <li>3.パウダー散布。</li> <li>4.ブラッシング。</li> <li>5.バキューム作業。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.バキューム作業。</li> <li>2.前処理剤の散布。</li> <li>3.パフイングパッド。</li> <li>4.乾燥。</li> <li>5.バキューム作業。</li> </ol>
効果	洗浄性 ……………5 簡便性 ……………4 乾燥性 ……………4 再汚染防止効果 ……4 パイル損耗度 ……………5 衛生効果 ……………5 洗剤残留性 ……………5	洗浄性 ……………5 簡便性 ……………1 乾燥性 ……………1 再汚染防止効果 ……2 パイル損耗度 ……………1 衛生効果 ……………1 洗剤残留性 ……………1	洗浄性 ……………4 簡便性 ……………3 乾燥性 ……………2 再汚染防止効果 ……4 パイル損耗度 ……………5 衛生効果 ……………3 洗剤残留性 ……………3	洗浄性 ……………3 簡便性 ……………5 乾燥性 ……………4 再汚染防止効果 ……3 パイル損耗度 ……………3 衛生効果 ……………1 洗剤残留性 ……………2	洗浄性 ……………2 簡便性 ……………5 乾燥性 ……………5 再汚染防止効果 ……3 パイル損耗度 ……………3 衛生効果 ……………1 洗剤残留性 ……………2	洗浄性 ……………1 簡便性 ……………5 乾燥性 ……………4 再汚染防止効果 ……2 パイル損耗度 ……………3 衛生効果 ……………2 洗剤残留性 ……………3
メリット	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.洗浄力に優れている。</li> <li>2.予熱効果と強力バキュームで乾燥が早い。</li> <li>3.連続給排水方式なので作業中断の必要がない。</li> <li>4.作業工程が単純。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.洗浄力に優れ、汚れの激しい場所が最も適している。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.汚れも一瞬のうちに回収することが出来る。</li> <li>2.カーペットのパイルを傷める危険性が少ない。</li> <li>3.作業工程が単純。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.作業が簡単で特別な技術が必要としない。</li> <li>2.軽度な汚れに適している。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.水を使わないので乾燥が早い。</li> <li>2.作業中でも歩行ができる。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.表面に付着した軽度な汚れに適している。</li> <li>2.水を使わないので乾燥が早い。</li> </ol>
デメリット	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.トラックマウント型は価格が高い。</li> <li>2.作業時に駐車場が必要。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.水を多く使用するため乾燥に時間がかかる。</li> <li>2.労力と時間を要す。</li> <li>3.ブラシの回転によってパイルを傷めやすい。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.水を多量に使用するためカーペットを濡らしすぎる危険性がある。</li> <li>2.乾燥に時間がかかる。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.前進運動であるため作業箇所が限定。</li> <li>2.強力な洗浄力はない。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.洗浄力が劣る。</li> <li>2.ブラッシング後のバキューム作業を怠ると、パウダーが拡散して反対に汚れやすくなる。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.洗浄力が劣る。</li> <li>2.パッドに汚れを吸着させるため、パッドの交換を頻繁に行わなければならない。</li> </ol>

※効果の度合い1(低)→5(高)

## オーバーウェットによる弊害

オーバーウェッティング(過剰に濡れた状態)のほとんどは作業を行うことでおこりやすく、洗浄方法の選択、カーペット素材・構造の確認、洗浄ミスの防止など事前の点検・確認が重要です。

### 縮み

ウィルトン等の織りじゅうたんを濡らしすぎると縮みが起こりやすくなります。事前の点検でグリッパーのゆるみ、固定状態を確認するなどが重要です。また、洗浄機の整備不良、故障及び操作ミスも濡らしすぎにつながりやすくなります。乾燥後、ニーキッカーでの修正も限界があり要注意です。

オーバーウェッティングはカーペットを洗浄する際に、常につきまとう問題です。縮みの問題もさることながら、一般的に施工されている全面接着によるタフテッドカーペットの波打ち、ふくれは部分的な修正方法はあるものの、面積によっては修復が不可能な場合もあります。調査あるいは事前のインスペクションの実施重要性を充分ご認識ください。

### 波打ち・ふくれ

全面接着のカーペットでバックングに天然繊維(綿、麻)が使用されている場合は、オーバーウェッティングにより、接着剤の剥離が生じ、波打ち・ふくれが起きやすくなります。また、施工時のカーペットの引伸し状態によっても起こりやすくなります。

### ブラウニング現象

基布に天然繊維(綿、麻)が使用され、年月を経たカーペットに高温、アルカリ洗剤でのオーバーウェッティングにより、セルロース中のリグニン繊維素がブドウ糖になり、蒸発作用によってパイル先端が褐色状態になる現象です。修復が難しく、実施前の確認が重要です。

# SUMINOE

	郵便番号	所在地	電話番号		郵便番号	所在地	電話番号
本社	550-0013	大阪市西区新町2-4-2 なにわ筋SIAビル6F ■管理本部 ■MD本部 ■営業本部	06(6537)6301	京都営業所	602-0042	京都市上京区新町通今出川上る元新在家町167番地2	075(414)2550
北日本支社	060-0007	札幌市中央区北7条西13-9-1 塚本ビル7号館2F	011(208)5631	神戸営業所	652-0802	神戸市兵庫区水木通8-1-24 サンライフ水木1F	078(579)6511
札幌営業部	060-0007	札幌市中央区北7条西13-9-1 塚本ビル7号館2F	011(208)5631	名古屋営業部	466-0034	名古屋市昭和区明月町3-20	052(853)3519
苫小牧営業所	053-0833	苫小牧市日新町1丁目1-1	0144(74)7714	金沢営業所	921-8062	金沢市新保本5丁目107番地	076(249)4911
旭川営業所	078-8241	旭川市豊岡11条6-3-11	0166(32)6401	岡山営業部	700-0953	岡山市南区西市115-7	086(245)7770
北見営業所	090-0054	北見市双葉町1丁目4-1	0157(36)6386	広島営業部	734-0037	広島市南区露2-9-6	082(255)7811
帯広営業所	080-0023	帯広市西13条南13丁目4-1	0155(22)4131	福岡営業部	812-0882	福岡市博多区麦野5-20-3	092(592)3764
函館営業所	041-0811	函館市富岡町2-43-10	0138(44)3006	北九州営業所	802-0804	北九州市小倉南区下城野2-6-22 ネット下城野1号	093(931)3112
仙台営業部	983-0034	仙台市宮城野区扇町3-1-25	022(237)0255	リビング部			
青森営業所	030-0947	青森市浜館1-6-13	017(744)5121	東日本リビング部	141-0031	東京都品川区西五反田2-30-4 BR五反田ビル5F	03(5434)6725
盛岡営業所	020-0117	盛岡市緑が丘3-18-15	019(663)2793	西日本リビング部	550-0013	大阪市西区新町2-4-2 なにわ筋SIAビル4F	06(6537)6321
郡山営業所	963-0201	福島県郡山市大槻町字古屋敷27 遠藤ビル103号	024(962)2111	<small>ゆたかなインテリアライフをお届けする信頼のブランド</small>			
東日本支社	141-0031	東京都品川区西五反田2-30-4 BR五反田ビル4F ■第一ブロック ■第二ブロック ■東日本開発部	03(5434)2928 03(5434)6903 03(5434)6771 03(5434)2928	<b>住江織物株式会社</b>			
横浜営業所	222-0033	横浜市港北区新横浜2-5-5住友不動産新横浜ビル6F	045(478)6344	郵便番号		所在地	
千葉営業所	260-0045	千葉市中央区弁天1-30-10 アネックスGM	043(254)8261	本社	542-8504	大阪市中央区南船場3-11-20	
北関東営業所	331-0812	さいたま市北区宮原町2-23-11 ツミタビル1F	048(665)2231	東京支店	141-0031	東京都品川区西五反田2-30-4 BR五反田ビル6F	
静岡営業所	422-8055	静岡市駿河区寿町7-17-2	054(283)1111	大阪支店	542-8504	大阪市中央区南船場3-11-20	
西日本支社	550-0013	大阪市西区新町2-4-2 なにわ筋SIAビル1F	06(6537)6320	<b>http://suminoe.jp/interior</b>			
大阪営業部		■コントラクト部 ■西日本開発部	06(6537)6320 06(6537)6317	※仕様・規格につきましては、予告なく変更する場合があります。 ※掲載写真は印刷物のため、現物と多少色相が異なる場合があります。 ※掲載商品の価格および仕様は本見本帳発行時(2015年8月)のもです。			

CODE NO.972-54371PP